

分野		科目名		配当年次		開講期			
専門分野		治療を助ける援助技術		2 年次		前期			
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無			
1 単位 (30 時間)		24 時間		石丸 綾佳		有			
		4 時間		滝川市立病院 臨床工学技士		有			
		2 時間		滝川市立病院 臨床検査技師		有			
授業の概要		薬物療法の意義や看護師の役割、安全で確実な与薬を理解し、効果的な援助方法を学ぶ。使用物品の種類や数が多いため、物品に触れ体験することで薬物療法のイメージができるようにする。必要な知識を身につけ、後期の技術習得へ結びつける科目とする。							
到達目標		1. 薬物療法の意義と看護師の役割を理解する。 2. 各与薬法について学び、効果的な援助方法を理解する。 3. 薬物療法を受ける患者の心理を理解し、患者への配慮を考えることができる。 4. 医療機器の原理と使用上の注意点を理解し、各種機器の操作方法を学ぶ。							
授業計画		No.	授業内容			授業方法		備考	
		1	薬物療法の意義と役割、薬物療法に関する法律と安全管理			講義		石丸	
		2	薬物の種類と取り扱い方、薬物の吸収・排泄のメカニズム、与薬に関する指示			講義 GW			
		3	内用薬・外用薬の種類と与薬方法			講義			
		4	内用薬・外用薬の与薬演習 (軟膏、座薬、貼用剤、ネブライザー吸入)			演習			
		5	注射薬・注射器の取り扱い、バイアル、アンプル			講義			
		6	注射器の取り扱い、薬液の吸い上げ演習			演習			
		7	皮下注射、筋肉注射、皮下注射の目的と方法			〃			
		8	皮下注射、筋肉注射、皮下注射 モデル人形を使った実施			〃			
		9	静脈内注射・点滴静脈内注射の目的と方法			講義			
		10・11	点滴静脈内注射の演習			演習			
		12	輸血法について（輸血療法とは 輸血の管理 副作用など）			講義		臨床検査技師	
		13	輸血を行う患者の看護 中心静脈注射（高カロリー栄養法）について、中心静脈注射を行う患者の看護			講義		石丸	
		14・15	医療機器の安全管理 輸液ポンプ・シリンジポンプの操作			講義 演習		臨床工学技士	
評価		筆記試験 100 点							
参考文献		1)岡庭豊：看護技術がみえる vol.2 臨床看護技術 第1版 メディックメディア 2018 2)林太祐：ナーシングキャンパス 輸液管理の基本, 2019, Vol. 7, No. 8 3)尾崎比呂美：ナーシングキャンパス よくわかる輸血① 2019, Vol17, No. 12 4)尾崎比呂美：ナーシングキャンパス よくわかる輸血② 2020, Vol18, No. 1 5)安藤郁子：根拠と写真で学ぶ看護技術2 観察・処置を支える方法 中央法規 2011 6)五味田裕：臨床場面でわかる！くすりの知識 14 場面と 10 ケースのおさえておきたい やってはいけない！ 南江堂 2013							
備考									